



開発中の(仮)春日フォレストシティ

問 後任については、できるだけ早く選考し、対応したいと考えている。

民間の(仮称)春日フォレストシティ開発事業の中で、月の浦地区も含んだ約百三十八ヘクタールを対象とした計画により、貯留容量約六万一千トンの調整池が築造され、それに接続の水路も約八十%完成し、上流の既

レストシティの開発に加え、月の浦でさらに七ヘクタールの開発が計画されている。水害防止策は講じられているのか。その計画で十分か。

大野市内を流れ、御笠川に流入させることが本来必要ではないか。そのため市長が、大野城市の再考を促す交渉を行うべきではないか。

設調整池につながると浦の原地区の現状被害は大きく軽減する。それとは別に、新南部清掃工場建設に伴う周辺環境整備プランを作成中であるが、この中でも浦の原地区を含む浸水対策として、前述の民間計画との整合をはかり検討を行うので、さらに効果が得られると考える。

近隣市町との関係の深い問題については、タイミングとか状況を見ながら慎重に行いたい。

困窮者に対する生活支援を

村山 正美 議員

問 投機マネーの流入で需要と供給の関係とかけ離れた原油高で、国民生活は大変な状態になっている。

昨年、私は生活保護世帯に灯油購入の助成を要求したが、答弁は拒否回答だった。

しかし、全国のかなりの自治体で福祉灯油が実施され、厚労省は月八千円まで収入認定しないよう通知を出している。

今年の灯油は、昨年以上に高くなっている。福祉灯油を実施すべきだ。

答 昨今の原油高騰は石油関連商品の値上げを生み、中小企業や農林水産業などを直撃し、経済や生活に大きな打撃と不安を招来している。

こうした生活不安の解消の一環としての福祉灯油の実施については、本市の財政状況、国や県の動向を十分見守りながら検討していきたいと考える。

この件については、昨年の事例を確認したところ、確かに困窮者の方々のご苦勞も大変であると思うが、九州でこれを実施されたのが一市だけということもあり、繰り返しにはなるが、国・県の動向をしばらく見させていたいただきたいと思っている。

村山議員は、この他に「財政運営について」の質問も行いました。

**会派視察報告
創政会**

六月二十五日から二十七日の間、視察・研修を行った。札幌市「いじめ問題への対応について」札幌市教育委員会では札幌市独自の「いじめに関する意識調査を十九年度から行い、



創政会会派視察

実態を把握している。その結果を「いじめ防止連絡協議会」で報告し、いじめの未然防止や対応等について情報交換や意見交流をし、成果をあげている。

千歳市「議会改革への取り組みについて」千歳市は人口九万二千人、札幌市のベットタウン的な場所であり、陸空自衛隊が存在し、年間約一万二千人の人口移動があるなど春日市とよく似ている。議員数の削減や常任委員会の改革はこれからの課題ということであつた。議会の傍聴者増加を目的に休日議会を試みたが効果がなく、市民への議会情報はインターネットと議会報で市民へ伝えている。

伊達市「市民参加条例について」住みやすいまちをつくるためには市民と行政が情報を共有し、

同じ課題について考え、話し合い、その結果を市政に活かすこと。まちづくりの主役である市民の英知と行政の積極的な取り組みによって、よりよいまちづくりを進めるためにこの条例を制定したとのこと。市民参加の方法は①市民意見の公募②審議会③説明会の開催等があり、案件ごとに各課が担当することになっている。

臨時会の報告

第三回臨時会

本臨時会は、七月二十二日に開催され、提出された議案は原案どおり同意しました。

契約案件 1件

▽工事請負契約の締結(春日市立春日原小学校校舎増築工事(建築本體工事)) [同意]

市立春日原小学校校舎増築工事(建築本體工事)の請負契約を締結するに当たり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を求めるもの。